

* 取り付けする前に必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

* 本書は、いつでも取り出して読めるように大切に保管してください。

* 本商品もしくは本商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ず本取扱説明書も併せてお渡しください。

コンパクトホイールバルンサー

適応車両
二輪車用ホイール

商品 NO.
21798

■ご使用前に必ずご確認ください■

※本商品の使用をもって、本書と保証書記載の内容全てを理解・承諾したものとみなします。本書内の注意事項を守らず使用したことによる事故や損害について、当社では一切の責任を負いません。

※商品の保証については最終頁に記載の保証規定に沿って行なっております。内容をご理解のうえ、本書とレシートと一緒に保管してください。ご購入履歴が不明な場合は当社所定の保証を受けられません。あらかじめご了承ください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

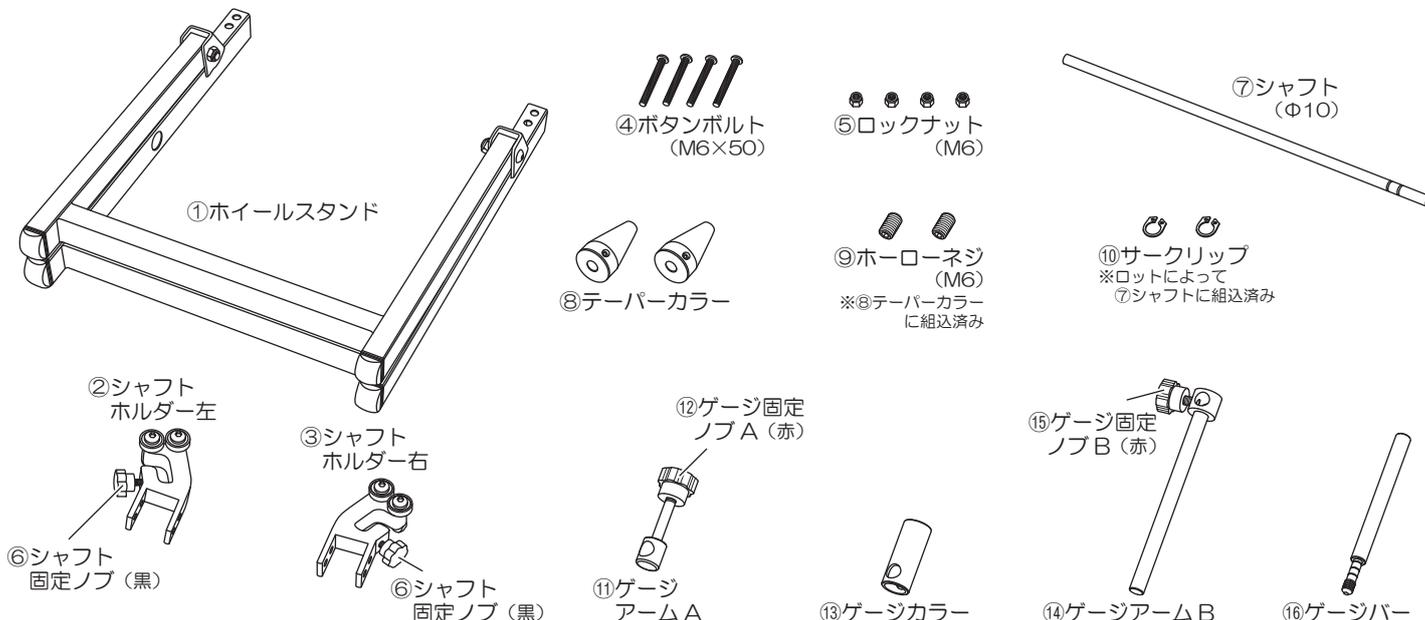
	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。	
	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 その他
	<ul style="list-style-type: none"> パッケージ開梱時や商品の取り扱い時にパッケージや商品の端面、突起、バリなどがあり予期せぬケガや事故が発生する場合があります。取り扱いの際は保護手袋を使用するなど十分に注意してください。 本商品のご購入後は速やかに構成部品の不具合や異常がないことを必ずご確認ください。万一お気づきの点がございましたら、ご購入前にお買い求め販売店へご相談ください。 本商品はスチール製の部品を使用しております。ご使用の環境や経年変化、使用損耗により素材劣化（サビ含む）が、どうしても早期から進行する場合があります。使用環境や素材の経年変化、使用損耗により発生した素材劣化や不具合、事故損害につきましては、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。 定期的に各部の点検とメンテナンスを行なってください。また、塗装の剥がれやキズ、サビなどが発生している場合は適切な補修を行ない、金属面や可動部などには定期的にオイルを薄く塗布してください。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 本商品を使用したことによる物的損害や人的損害などの保証は一切お受けできません。 本商品は一般的な純正の二輪車用ホイールをベースに設計された汎用品になります。全てのホイールに対応することは保証しておりません。あらかじめご了承ください。 ホイールの取り外し手順や整備基準値などは、車両メーカー発行のサービスマニュアルをご確認ください。 本商品は折りたたみ式です。手などを挟みケガをしないよう、ご注意ください。 本商品は素材や製造方法により製品個体差があります。溶接や塗装、小キズ、歪みなど程度の差がございますが、仕上り品質はお手元の商品程度となります。あらかじめご了承ください。 本商品は予告無しに価格や仕様の変更をする場合がございます。また、文中にご紹介した商品についても同様です。あらかじめご了承ください。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 本商品を使用したことによる物的損害や人的損害などの保証は一切お受けできません。 本商品は一般的な純正の二輪車用ホイールをベースに設計された汎用品になります。全てのホイールに対応することは保証しておりません。あらかじめご了承ください。 ホイールの取り外し手順や整備基準値などは、車両メーカー発行のサービスマニュアルをご確認ください。 本商品は折りたたみ式です。手などを挟みケガをしないよう、ご注意ください。 本商品は素材や製造方法により製品個体差があります。溶接や塗装、小キズ、歪みなど程度の差がございますが、仕上り品質はお手元の商品程度となります。あらかじめご了承ください。 本商品は予告無しに価格や仕様の変更をする場合がございます。また、文中にご紹介した商品についても同様です。あらかじめご了承ください。 	

本商品の特長

- ホイールのバランス調整と振れ調整、ベアリングチェック、スポークホイールの張り調整が簡単にできる折りたたみ式スタンド。
- 折りたたみ式で使用後はコンパクトに収納が可能。
- 調整可能サイズ：最大 21 インチ、リム幅 6.0J、タイヤサイズ 190 まで使用可能。

構成部品

NO	品名	数量	NO	品名	数量	NO	品名	数量
①	ホイールスタンド	1	⑦	シャフト (Φ10)	1	⑬	ゲージカラー	1
②	シャフトホルダー左	1	⑧	テーパーカー	2	⑭	ゲージアーム B	1
③	シャフトホルダー右	1	⑨	ホローネジ (M6)	2	⑮	ゲージ固定ノブ B (赤)	1
④	ボタンボルト (M6×50)	4	⑩	サークリップ	2	⑯	ゲージバー	1
⑤	ロックナット (M6)	4	⑪	ゲージアーム A	1			
⑥	シャフト固定ノブ (黒)	2	⑫	ゲージ固定ノブ A (赤)	1			

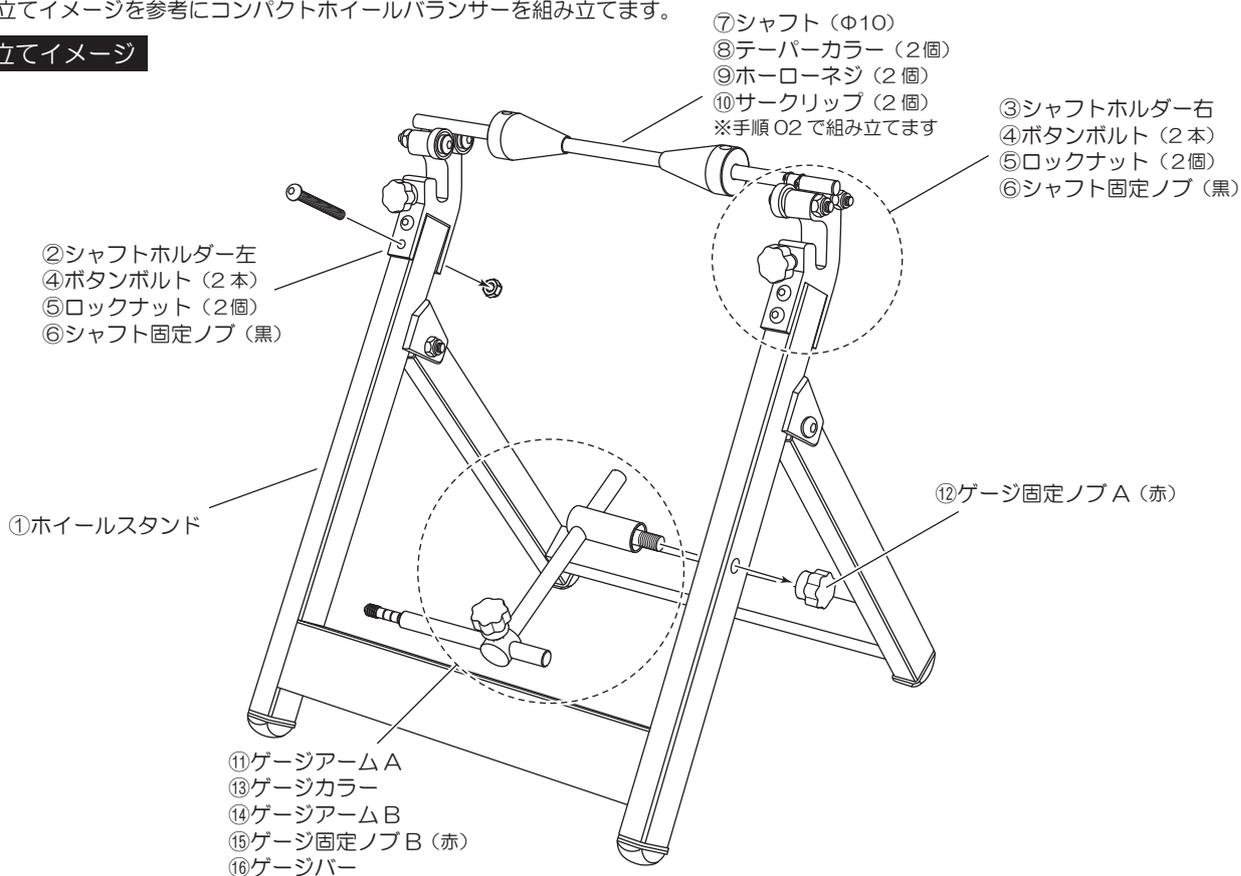


取扱方法

O1. 組み立て

• 下記の組み立てイメージを参考にコンパクトホイールバルンサーを組み立てます。

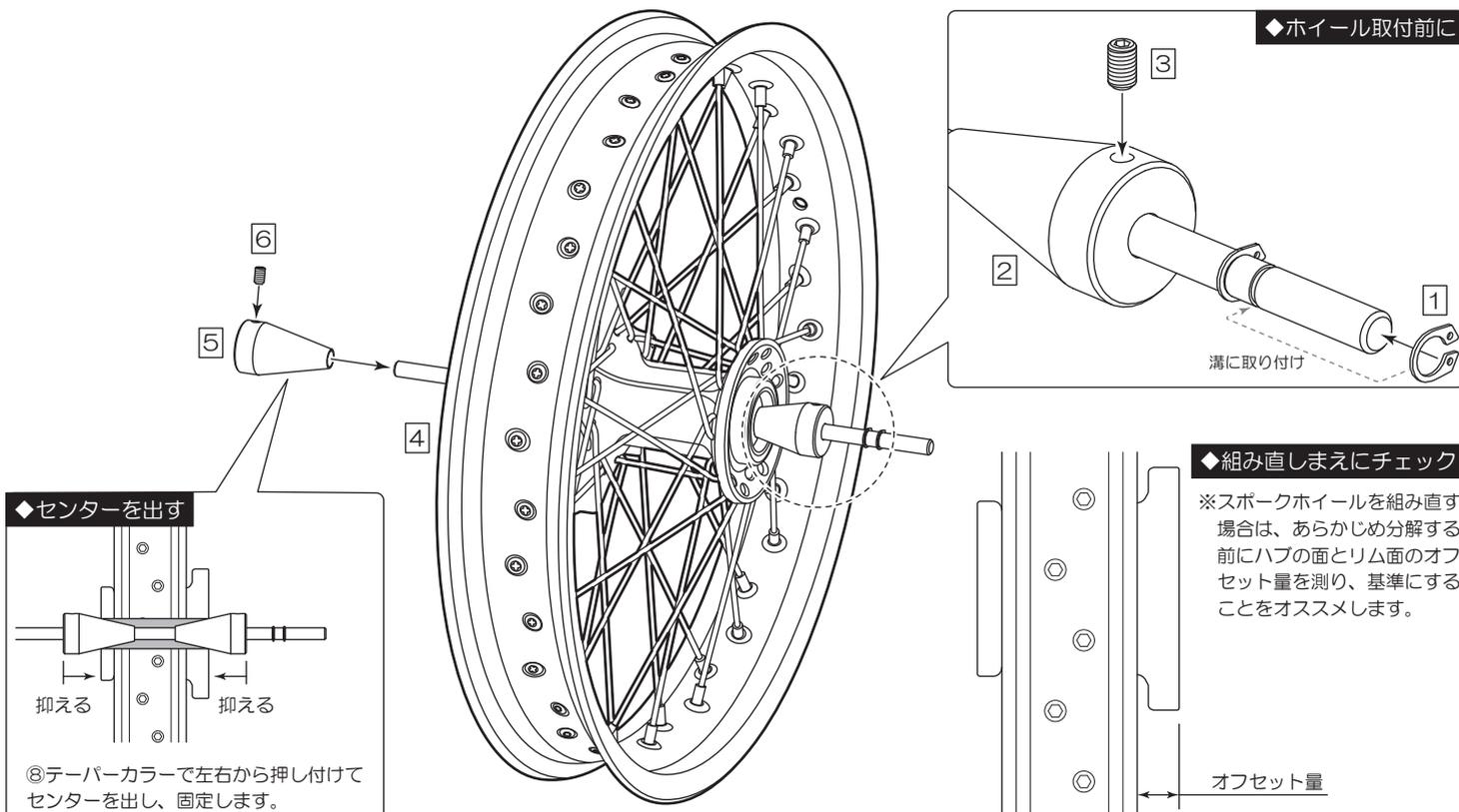
◆組み立てイメージ



O2. ホイールにシャフトをセット

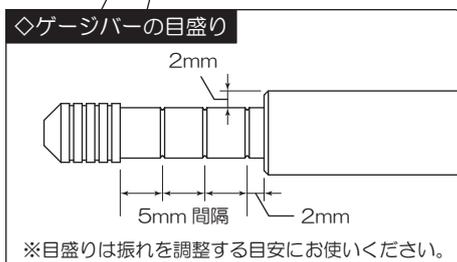
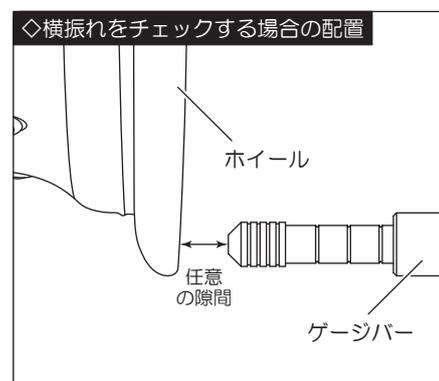
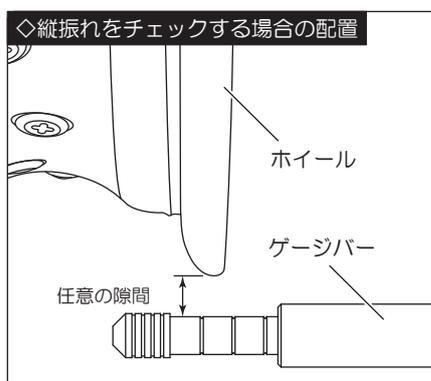
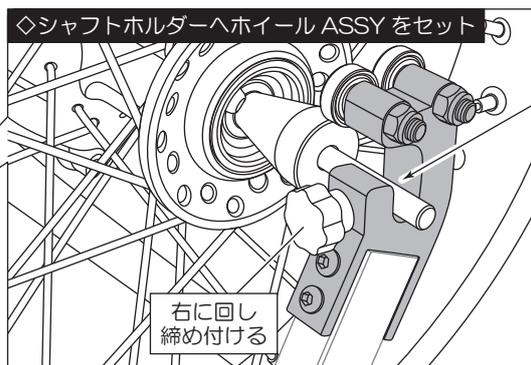
イラスト内の①～⑥の番号順にそって作業を行ってください。

- ⑦シャフト (Φ10) の片側に⑩サークリップ (2個) を取り付けます。※ロットによって組み付け済みの場合があります。
 - ホイールが中央の位置にくるよう片側の⑧テーパカラーを⑨ホーローネジ (M6) で⑦シャフト (Φ10) に固定します。
 - ホイールを⑦シャフト (Φ10) に通して、もう一つの⑧テーパカラーを押し込みます。このときイラスト「センターを出す」を参考に⑧テーパカラーを左右から抑えつけながら⑨ホーローネジ (M6) で固定します。(以降、この状態を「ホイール ASSY」と記載します。)
- ※ホイールスペーサーやダストシールはホイールから外してください。
- ※テーパカラーがホイール内側に入らない場合は、テーパカラーでホイール両端をしっかりと抑えて固定します。



03. ホイールの振れ調整

- ・イラストを参考にホイール ASSY をホイールスタンドにセットして⑥シャフト固定ノブで固定します。
- ◇振れ調整の完了目安
 - ・縦振れと横振れの調整を何回か繰り返し行ない、手順 O2 で測定したオフセット量と同じになれば完了です。
- ◇ベアリングチェック
 - ・ホイールを回転させて、ベアリングの動作がスムーズに動くことを確認します。もし引っ掛かりや動きが悪い場合はベアリングを交換してください。



◇縦振れの調整方法

- ・ホイールのリム先端部に⑯ゲージバーが来るように調整します。ホイールと⑯ゲージバーの隙間はできる限り近づけます。
- ・ホイールを回転させながら隙間の間隔が一定になるようスポークを調整します。

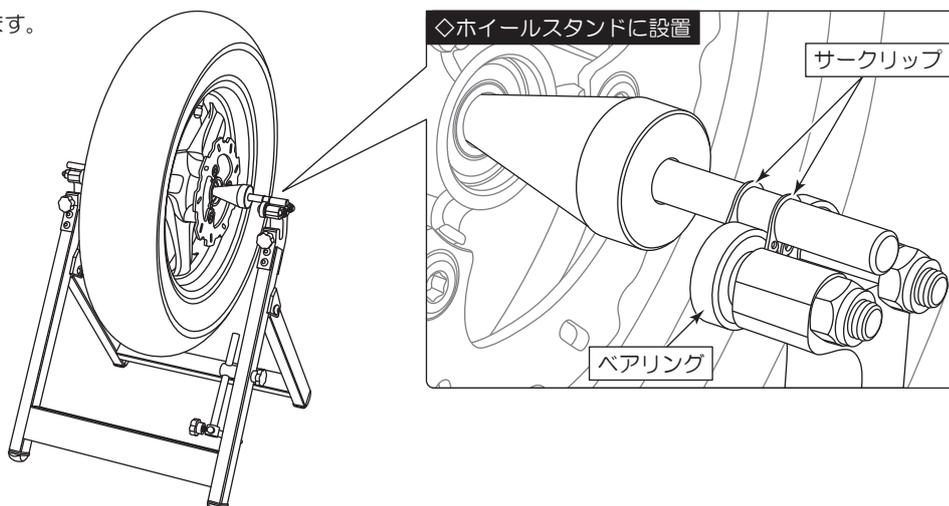
※隙間が広がり、狭まる場合はホイールが縦方向、または横方向に振れている状態になります。
 ※スポークを調整しても直らない場合やキャストホイールで症状がでている場合はホイールベアリングが不具合を起こしている可能性があります。
 ※振れ幅の限界は各メーカー発行のサービスマニュアルを確認ください。

◇横振れの調整方法

- ・ホイールのリム先端部横に⑯ゲージバーが来るように調整します。ホイールと⑯ゲージバーの隙間はできる限り近づけます。
- ・ホイールを回転させながら隙間の間隔が一定になるようスポークを調整します。

04. ホイールのバランス調整

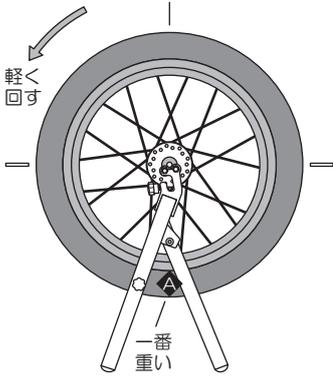
- ・振れ調整用のゲージバーは使用しないため、バランス調整時の邪魔にならない位置へ避けます。
- ・ホイールにタイヤとディスクローターを組み付け、空気圧を適正值まで入れます。
- ・手順 O2 と同様にシャフトを取り付け、「ホイール ASSY」を組み立てます。
- ・イラストを参考にホイール ASSY を②&③シャフトホルダーのベアリング部の上に設置します。この時サークリップとサークリップの間にベアリングが来るようにセットします。
- ※作業時の脱落防止になります。
- ・ホイールに貼り付けてある古いウエイトを外します。
- ・ホイールがスムーズに動くことを確認します。



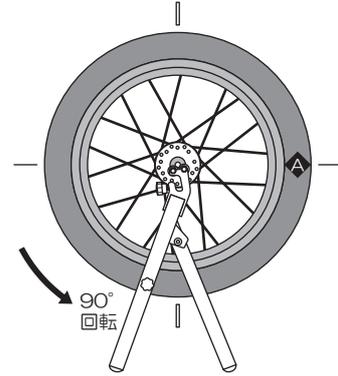
05. ホイールのバランス調整

◇一番重い場所の基準設定

I: ホイールを軽く回して静止する位置を確認し一番重い場所に目印を付けます。
※A部が一番重い場所



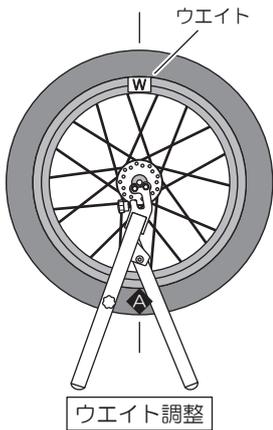
II: ホイールを90°回転させ静止するまで待ちます。



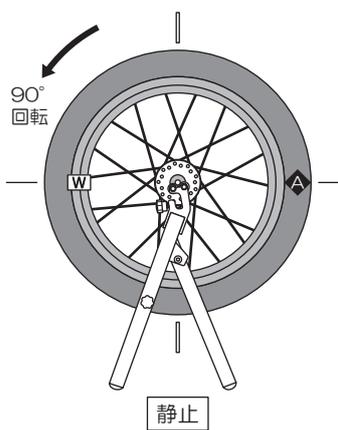
III: ホイールを回転させる角度を数回変えて、A部が常に一番下にくる場合は、ここが一番重い場所になります。
Aを基準点として、バランス調整に進みます。
※確認する度に一番重い場所が変わる場合はホイールベアリングまたは、その他に異常がでている可能性があります。異常箇所を調べてください。

◇ホイールバランスの調整

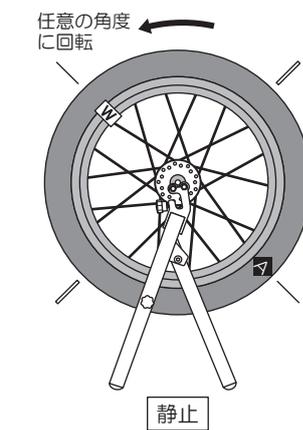
IV: 基準点Aと反対側にウェイトを貼り付けます。
※W=ウェイト
※一番軽いウェイトから始めます。



V: ホイールを90°回転させてその場で静止することを確認します。



VI: ホイールの回転させる角度を数回変えて、その場で静止することを確認します。



VII: ホイールが全ての角度で静止すれば、バランスが取れた状態です。
※ホイールが動く場合はウェイトを増減させて再び確認してください。また、改善しない場合は一番重い場所の基準設定から、やり直してください。
※車両によってウェイトは装着の限界重量が設定されている場合があります。限界重量については各メーカー発行のサービスマニュアルを参照してください。

デイトナ保証規定

1.保証期間

保証修理の期間は、お買い上げいただいた日から1年間とします。

2.お客様にお守りいただく事項

当社商品を安全快適にご使用いただくためには、お客様の正しい使用と点検、整備が必要です。次のことを必ずお守りください。守られていない場合は保証修理をお断りすることがありますのであらかじめ、ご了承ください。

(1)車両本体メーカー発行の保守、整備を実施すること。(2)運行前点検および保守、整備を実施すること。(3)定期交換部品、及び油脂類を指定どおり交換すること。

3.保証できない事項

(1)次に示す事項は保証修理いたしません。①経時変化あるいは使用摩耗による不具合。②一般に品質、機能に影響のない軽微な感覚的現象。(音、振動、オイルのにじみ等)③地震、台風、水害などの天災、事故および火災に起因する不具合。④煤煙、薬品、鳥糞、塩害に起因する不具合。⑤法令に違反する改造および当社が認めていない改造。(適合車種以外の取付等)⑥通常の注意で発見処置できたにもかかわらず、放置したことにより拡大した不具合。⑦前記2「お客様にお守りいただく事項」を守らなかったことに起因する不具合。

(2)次に示す費用は負担いたしません。①発生した不具合によって破損した本品以外の部品代金、修理工賃、整備等の費用。②商品を検査のためお預かりする際に発生する整備工賃等。③お車を使用できなかった事による不都合および損失代。(電話代、レンタカー代、運送代、機会損失等)④この保証書に示す以外の費用、保証等。

4.保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、当社商品とこの保証書をお買い上げの販売店にお持ち頂き、当社へ修理依頼をして頂きますようお願いいたします。本書を提示されない場合、又はご連絡をいただけない場合は、保証修理をいたしかねます。

5.保証の発行

この保証書は、お買い上げの販売店様が本保証書の販売店記入欄に必要な事項を記入、捺印することにより有効となります。

◎この保証書は、本書に明示した期間と条件のもとに無償修理または交換をお約束するものです。したがって保証期間経過後に発生した不具合の修理は原則として有償です。ただし、保証期間経過後の不具合が使用消耗あるいは、経年変化によるものではなく、その全部または一部が当社の責任に起因する場合は、その責任の度合いに応じた適正な範囲で修理いたします。

保証書

この度は当社商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。本商品は当社の厳密な検査を経て出荷されておりますが、万が一通常のご使用において材料または製品上の不具合に起因する故障などが起きた場合、これを無償修理または交換させていただきます。(以下これを保証修理と言います。)

保証修理を依頼される場合は、「お客様記入欄」のすべての項目を必ず記入していただきからお買い上げいただいた販売店へ本書および商品をご持参いただくか、デイトナに直接連絡ください。その時、使用状況などを記入した別の用紙(形式は問いません)を添えていただくようお願いいたします。

◎お願い: お買い上げいただいた際に販売店の方に「販売店記入欄」に必要な事項の記入をいただくか、またはご購入履歴を証明できるものを必ず添付してください。提示いただけない場合は保証修理いたしかねます。

お客様記入欄	ご購入日: 年 月 日
商品番号:	
商品名:	
使用期間: 約 日間	
使用車種: (年式)	
フレーム番号:	
フリガナお名前:	TEL - -
ご住所: ①	-
販売店記入欄	販売日: 年 月 日
店名	
住所	
TEL	

東証JASDAQ上場

株式会社 **デイトナ**

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <https://www.daytona.co.jp>

転載 禁止 本取扱説明書の内容の一部、または全ての無断転載を禁止

◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955